
クロスラブ

亜夜嘉

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

クロスラブ

【Nコード】

N4797I

【作者名】

亜夜嘉

【あらすじ】

アイは普通の高校2年生・・・のはずだったのですがカズ、タク、ハナ、アイにはそれぞれライバルがいます。ライバル達の存在。ライバルのアタック。たくさんの試練がある中でアイ、カズ、タク、ハナはそれぞれの愛を貫きとうせるのでしょうか？

。 第2話 。 (前書き)

人物構成がややこしい・・・ゴメンなさい
ちよっとややこしい話かいてみたかったです。。

。 第2話 。

初めのラブバトルは・・・誰だったっけ？

ああー！じゃあまず私とカズがどうなっただけに今に至るか・・・

高1の春だったと思う。私はカズに一目惚れした。

どうやら、カズも私に一目惚れしていたらしい。

そしてカズに告白された私はカズと付き合うことになった。

それから1ヶ月後、タクとハナも結ばれた。ちょうど1ヶ月だから記念日が同じ。

そして、その後ライバル達の存在を知らされた。

カズの場合モテるからライバルはたくさんいるんだけど、ハルは中学の時からカズに片想いしているらしい。告白を何度かしているらしいがカズはあまり女に興味がなかったらしい。

そして、それが理由に振られたのに私とカズが付き合ったと聞いて・・・ハルの気持ちは分からなくもない。

とゆーことで、初めのラブバトルは私とハル。

ハルはやり方が卑怯といえば卑怯。

カズが休みの日にだけ私に喧嘩をうってくる。

でも、大体はタクとハナが一緒にいるからちゃんと喧嘩になったことはない。

でも、タクとハナは同じクラスなんだけど私は隣のクラス

だから移動教室のときはハルにとって絶好のチャンス。

そのチャンスを逃すはずがなくて・・・やっぱり呼び出された。

『早く別れなよ！』

『嫌なだけど？』

『はあ？あんたより私のほうがカズくんのこと好きなんだけど？』

『そんなの知らないじゃん？私だってカズのこと好きだもん！』

『とにかく！別れてよー！』

ちょうど言い返そうとしたときチャイムがなった。

『私はカズくんの事あきらめないからね!』

ハルはそういつて走り去ってしまった。

次の日はカズが来たから何も言ってこなかった。

しかしタクとハナがカズにそのことを話してしまったようで・・・

カズはハルを呼び出した。

『よお・・・』

『カズくんどうしたのお??』

『あかさ・・・アイに絡むのやめろよ!』

『絡むだなんて・・・』

『俺はこの先お前のこと好きにねんねえーしあきらめてくれ・・・』

『あきらめられないよ・・・好きなんだもん・・・』

『わりいーけど・・・新しい恋しろよ・・・』

『じゃーな・・・』

この出来事のあとハルがカズのことをあきらめたかは知らないけどハルは絡まなくなった。

『アイツツ!これで一件落着だね』

『うん・・・これで良かったのかな?』

『いいに決まってるでしょ?』

『そうだね・・・カズ!アリガトツツ』

『おっつ!』

この話は一件落着。

しかし・・・次はタクとハナに事件が・・・

。 第2話 。 (後書き)

ほんとややこしいですよね・・・
これから皆さんにきちっと理解していただけるように努力します！
ですから見放さないくださいね

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4797i/>

クロスラブ

2010年10月10日11時10分発行